

【国語】

〈内容〉

○教科書の「ダイコンは大きな根？」（P44～P47）を読んで、説明の仕方の工夫などについて、気付いたことや考えたことを家の人に伝えよう。

〈取り組み方〉

① 「ダイコンは大きな根？」を音読しよう。

ただ読むのではなく、**すらすら**読めるようにしよう！

読めない漢字には、ふりがなをふるとすらすら読めるようになりますよ。

※一度読んだだけではなかなかすらすら読めるようにはなりません。

繰り返し音読の練習をしましょう！

② 形式段落に1から順に番号をふろう。

教科書に直接書き込んでみよう！

※書き込む際は、「①、②…」のように書き込んでください。

③ 「問い」の部分と、それに対する「答え」の部分を書き出してみよう。

「問い」と「答え」の部分があることの効果について、自分の考えを簡単に書いてみよう。

○学習課題の中に「問い」の部分に関しては、「なぜ」や「**（でしよう）か**」という形を取ることが多いと書かれていました。「答え」の部分も「**つまり**」や「**このです**」という形を取ることが多いです。「問い」と「答え」が見つけない人は、まず文章の冒頭と文末に注目してみよう！

○効果については、学習課題にも書かれているように「問いと答えがあることで**分かりやすかったか、分かりにくかったか**」を考え、「**物語文と何が違うのか**」も考えてみよう！

④ 筆者の「一言言いたかったこと」が書かれている段落を一つ選び、一文でまとめてみよう。

その内容に対する自分の意見を簡単に書いてみよう。

筆者の「一言言いたいことは、本文の一番最後に書かれていることが多いです。注目してみよう！

⑤ 「ダイコンは大きな根？」という題名のつけ方について、どのような効果があると思うか、自分の考えを簡単に書いてみよう。

学習課題の中に書かれていた『ダイコン』という題名と比べて、印象はどのようにちがうか」という部分を詳しく説明すると、「題名が『ダイコン』だったとしたら、今の題名と比べて印象はどう変わる？」という意味になります。思いついたことを書いてみましょう！

■この教育委員会の学習課題に取り組むことが難しい場合は、教科書会社の「光村図書」のホームページを検索してみてください。「臨時休業中の児童生徒用に向けた学習コンテンツ」というページに、ワークシートが載っています。こちらの方が取り組みやすく、この学習課題へのヒントにもなりますので、興味がある人はやってみてください。

■ワーク（P6～17）はやっておきましょう。授業の際に提出できるよう準備しておいてください。

①学習課題（中学校 1 年生）

0525～0529 分

【社会】

<内容>

【4回連続で取り組む課題となります。各回で取り組み方が異なりますので、示された方法に沿って取り組みましょう。】

なぜ、世界各地では人々の生活に様々な特色が見られるのでしょうか。また、なぜそれは変容するのでしょうか。取組シートやノートにまとめてみよう。

削除 ☆学校から配信した世界の気候のまとめのワークシート(3枚)にも取り組みましょう

<取り組み方>

(1) 教科書 P26～27 を見ながら、「熱帯に暮らす人々の様子」についてまとめましょう。

(2) 教科書 P28～29 を見ながら、「乾燥帯に暮らす人々の様子」についてまとめましょう。

(1)と(2)は下の学習のヒントにもあるようにマレーシアとモンゴルの人たちの衣食住に着目してまとめましょう

(3) 「熱帯に暮らす人々の様子」と「乾燥帯に暮らす人々の様子」を比べたとき、どのような違いがあるだろうか。違いが分かるように、文章でまとめよう。

(3)家の造りや食生活の違いに着目しよう(どうして違うのかな)

(4) 「熱帯に暮らす人々の様子」と「乾燥帯に暮らす人々の様子」を比べたとき、共通点（同じようなところ、似ているところ）はあるだろうか。もしあれば、取組シートやノートに記入しておこう。

(4)伝統的な生活スタイルが現在はどうなっているか、着目しよう

<学習のヒント>

(1) (2) 衣食住などに注目するとまとめやすいですね。

【?】立ち幅跳びの記録の平均を求めよう。～正の数、負の数を利用して効率よく平均を求められるかな?～

P50

メンバー	拓海	悠悟	翼	大輝
記録 (cm)	181	208	169	194

★ 平均 = (資料の値の合計) ÷ (資料の個数)

⇒よって4人の平均は、 $(181+208+169+194) \div 4 = 188$ (cm)

数が大きい...他に方法はないかな?

【拓海さんの考え】

⇒150cm を基準として4人の記録を正の数を使って表し、それらの平均を求めてから基準150cmに加えている。

メンバー	拓海	悠悟	翼	大輝
記録(cm)	181	208	169	194
150cmとの差	+31	+58	+19	+44

$$\begin{aligned} \text{式 } & 150 + (31 + 58 + 19 + 44) \div 4 \\ & = 150 + 152 \div 4 \\ & = 150 + 38 \\ & = 188 \text{ (cm)} \end{aligned}$$

4人の記録との差が大きい...

【大輝さんの考え】

⇒自分の記録(194cm)を基準として4人の記録を正の数、負の数を使って表し、それらの平均を求めてから自分の記録(194cm)に加えている。

メンバー	拓海	悠悟	翼	大輝
記録(cm)	181	208	169	194
大輝との差	-13	+14	-25	0

$$\begin{aligned} \text{式 } & 194 + (-13 + 14 - 25 + 0) \div 4 \\ & = 194 + (-24) \div 4 \\ & = 194 - 6 \\ & = 188 \text{ (cm)} \end{aligned}$$

基準の一の位が4だと計算が...

【自分の考え】

基準となる数値は、

- どの資料とも差があまり大きくない
- 計算しやすい

ものが望ましい!!

⇒基準は190cmにしてみよう!

メンバー	拓海	悠悟	翼	大輝
記録(cm)	181	208	169	194
190cmとの差	-9	+18	-21	+4

$$\begin{aligned} \text{式 } & 190 + (-9 + 18 - 21 + 4) \div 4 \\ & = 190 + (-8) \div 4 \\ & = 190 - 2 \\ & = 188 \text{ (cm)} \end{aligned}$$

P51 4 右の値は真央さんのクラスの女子12人の50m走の記録です。基準を決めて、12人の記録の平均を求めてみましょう。

★基準を9.0秒で考える!

タイム	9.1	8.7	8.5	9.5	9.0	8.6	8.3	8.8	9.2	9.1	8.7	9.3
9.0秒との差	+0.1	-0.3	-0.5	+0.5	0	-0.4	-0.7	-0.2	+0.2	+0.1	-0.3	+0.3

$$\begin{aligned} \text{式 } & 9.0 + (0.1 - 0.3 - 0.5 + 0.5 + 0 - 0.4 - 0.7 - 0.2 + 0.2 + 0.1 - 0.3 + 0.3) \div 12 \\ & = 9.0 + (-1.2) \div 12 \\ & = 9.0 - 0.1 \\ & = 8.9 \text{ (秒)} \end{aligned}$$

基準を定めると+と-で打ち消しあって計算しやすくなりそう...

効率良く平均を求めるためには、計算しやすくなるように適切な基準を決めると良い。

【理科】

〈内容〉

◆密度とはどのような単位か考えよう！



アノマロカリス

〈取組シート☆書き方の例〉

① 教科書 P130 を参考に、密度の意味（定義）や公式などをまとめてみましょう！

密度とは？

- ・物質 1 cm^3 あたりの質量（g）のこと → あたりの・・・は、割合 ということ
- ・物質の種類によって値が決まっている→物質を区別する手段になる
- ・単位 → グラム^{まいりっぽう}毎立方センチメートル（記号 g/cm^3 ）
- ・実は、温度によって変わります

【有名な物質の密度】（とりあえず 5 種類）（暗記する必要はありません）

	物 質	密 度（ g/cm^3 ）
1	銅	8.96
2	鉄	7.87
3	アルミニウム	2.70
4	水	1.00
5	エタノール	0.79

【密度を求める公式】

$$\begin{aligned}
 \text{物質の密度} [\text{g/cm}^3] &= \frac{\text{物質の質量} [\text{g}]}{\text{物質の体積} [\text{cm}^3]} \\
 &= \text{物質の質量} [\text{g}] \div \text{物質の体積} [\text{cm}^3]
 \end{aligned}$$

② 次の問題に挑戦してみよう！

【問題 1・2】 金属 A の場合 質量は 55.09g、体積は 7.0 cm^3 密度 $= 55.09 \div 7.0 = 7.87$ 答え 7.87g/cm³ なので鉄金属 B の場合 質量は 18.9g、体積は 7.0 cm^3 密度 $= 18.9 \div 7.0 = 2.70$ 答え 2.70g/cm³ なのでアルミニウム【問題 3】 純粋な銅が 50 cm^3 あった場合、（質量は）何 g になりますか？銅の密度は 8.96 g/cm^3 なので、 1 cm^3 あたり 8.96 g質量 $=$ 密度 $\times$ 体積 $= 8.96 \times 50 = 448$ 答え 448g

※そもそも密度は割合なので、割り算で求めます。そして、分数は割り算です。

※約分しても整数（分母が 1）にならない場合、割り算をしなければなりません。

→理科の答え方として、分数は認めていません。

※ですから、最終的には割り算をしなければならず、割り切れない場合も出てきます。

→その場合は、指示に従って四捨五入します。

例：小数第 1 位を四捨五入し、整数で答えなさい。

$$15 \div 7 = 2.142 \dots$$

この場合 2 g/cm^3

この課題を生かすには？

・ワーク P53、マイノート P46・47

作成：札幌市立北栄中学校 理科

※目的外使用や無断転用はご遠慮ください。

<内容>

- ・教科書 P15 の「やってみよう」
- ・P16～17「②アルファベットが表す音をきいてみよう」
- ・P18～19「③アルファベットを書こう」

- アルファベットの形は覚えたでしょうか。4線ノートを用意し（ニュースタディーノートの空いているページや、自分で用意したもの）、大文字・小文字のアルファベットのテストを、何も見ないで自分でしてみてください。
- 下に間違いやすいポイントを書いたので、下のポイントを守れているかどうかを確認しながら、答え合わせをしてください。

<大文字>

A B C D E F G H I J K L M

N O P Q R S T U V W X Y Z

<小文字>

a b c d e f g h i j k l m

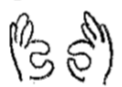
n o p q r s t u v w x y z

高すぎる
必ずつける
(つけないと文字)

上まっける

W はため

紛らわしいので注意



指の形と作ると
b, dの順になるの?
これ覚えて

しかり曲げる

場所
注意

ここ止める

しかり伸ばす

場所
注意

上まっけない

小さく

場所
注意

つる

ここ止める

記入はこのシートに直接、取組
シート(8mm罫線・横)、ノート
のいずれかに行おう。

【保健体育】

動画の解説もあります。



＜内容＞「体づくり運動」でねらいの異なる4つの運動に取り組んだことを基にして運動の計画を作成し、実践してみよう。

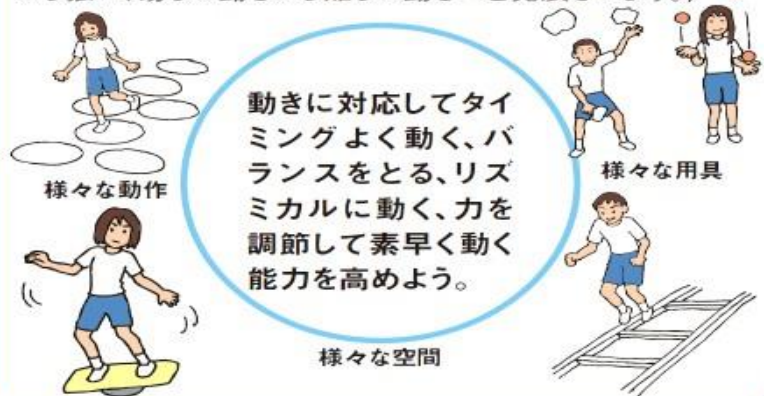
＜取り組み方＞

動画とイラストを参考に関節や筋肉の動きにあった運動を選んでやってみよう。

②【巧みな動き】＜25日～29日＞

今週はココ

ゆっくりした動きから素早い動き、小さいから大きい、弱いから強い、易しい動きから難しい動きへと発展させよう。



🔊 巧みな動き ※やってみた運動を書いてください

📝 動きを難しくするための工夫を書いてみよう。
例：ボールを上に向けて半回転してキャッチを一回転にする。

※今週は巧みな動き について行いました。
来週以降③⇒④⇒⑤と進んでいきます。

①【体の柔らかさ】＜18～22日＞

繰り返すことのできる最大回数などを手がかりに、無理のない運動の強度と反復回数を選んで行おう。



●動画で解説されている内容

*準備→紙を丸めて袋をかぶせ、ボールを作る

- ・背中越しボールキャッチ
- ・頭上投げボールキャッチ
- ・股下投げボールキャッチ
- ・ボールうなじコントロール
- ・片足バランス
- ・ボディーパーカッション

★以上をリズムカルな音楽に合わせてやってみる

●考えてみよう

「できるようになった動きの難易度を高くするためにはどのような工夫が必要か」

●「中学体育実技」該当ページ

P17～19

●北栄中体育科より

同じ動作でも、「大きく」したり「速く」したりするとどうなるかな？自分の体力に合わせて色々な工夫をしてみよう！

＜学習のヒント＞

- 巧みな動きができるようになったら、少し難しい動きに挑戦してみよう。
- 室内で行う場合も安全に留意して行いましょう。

＜内容＞

◆パイプオルガンの音色を味わいながら、「小フーガ ト短調」を鑑賞しよう。

(中学音楽2・3上 教科書 p26 - 29) ※1年生のみなさんは教科書がありませんが、なくても問題ありません。

○この学習課題は発展課題なので取り組みなくても大丈夫です。

パソコンなどで見たり聴いたりできる人で、チャレンジできる人はやってみましょう。

○本課題における動画では、札幌コンサートホールKitaraの協力のもと、Kitaraのシンボリック的存在である大ホールのパイプオルガンの演奏を聴くことができます。

○ぜひ、この機会に、演奏を聴くとともに、課題に取り組んでみてください。

＜取り組み方＞

♪学習動画①「Kitaraのパイプオルガンを聴いてみよう」♪

1 学習動画①の「Kitaraのパイプオルガンを聴いてみよう」を視聴して、わかったことや感じたことなどを書いてみましょう。

記入例

- ・パイプオルガンには〇〇〇〇本のパイプが使われており、本数の多さに驚いた。
- ・～な方法で音色を変えられることがわかった。

♪学習動画②「『小フーガ ト短調』 J.S.バッハ 作曲」♪

2 学習動画②の「『小フーガ ト短調』の演奏を視聴し、わかったことや感じたことなどを書いてみましょう。

記入例

- ・最初のメロディーが終わった後すぐに～となり、曲が～のように展開していくのがおもしろいと思いました。
- ・1つ目のメロディーと2つめのメロディーには～な違いがあったと思った。

＜学習のヒント＞ ※1年生のみなさんは、来年度詳しく学習しましょう。

教科書2・3上 27 ページの「パイプオルガンについて」を参考に、楽器の構造や音の出る仕組みなどについて確認してみましょう。

撮影協力:公益財団法人札幌市芸術文化財団

動画を視聴して取り組む課題となっているため、自分の環境に応じて取り組めるかどうかについて考えてください。

※この動画を視聴する環境はないが、音楽の課題に取り組みたい人は、下記の内容に取り組んでみましょう。

【代替課題】

自分で選んだ楽曲を聴き、わかったことや感じたことなどを書いてみましょう。

詳しくはこちらです。

【代替課題 : 曲の良さや美しさを味わいながら鑑賞しよう!】※ノートやルーズリーフに記入してください。

*曲のジャンルは問いません。 例)教科書や合唱のよろこびに載っている曲、自分の好きな曲

*記入必須項目 ①日付 ②曲名 ③演奏者 ④わかったこと・感じたこと を必ず書きましょう。

*大切なのは「わかったこと・感じたこと」です。曲の良さや美しさについて自分の言葉で表現してください。

《記入のヒント》歌詞、声色、リズム、ハーモニー、曲の雰囲気、使用楽器、主題、曲の構成、転調、速度

例) 5月19日 曲名「 You raise me up 」 演奏者 (ケルティックウーマン)

最初のヴァイオリンによる低音域から始まるソロには多くの人を引き込むような魅力があると感じた。この楽器は正確にはフィドルと呼ばれ、構造はヴァイオリンと同じだがアイルランド等の民俗音楽で使用される場合にフィドルと呼ばれることがわかった。歌手たちの伸びやかで美しい声や高音の透き通った響き、「あなたがいるから頑張れる」という内容の歌詞が心に響き、とても励まされる曲だと思った。